

疑義申立書 (記入例)

令和 〇 年 〇 月 〇 日

横浜薬科大学 教務部長 殿

所属学科 : 〇 〇 〇 学科

学年 : 〇 年

学籍番号 : 1 2 3 4 5 6

メール : abcdef123〇〇〇@yok.hamayaku.ac.jp

氏名 : 浜 薬 太 郎

私は、下記の授業科目の成績評価について、疑義申立てをします。

授業科目名 : 〇〇学 I

科目責任者名 : 横浜 学

申立内容 : 成績評価が「不可」であったことに対して疑義があります。

申立理由記入欄

シラバスでは、評価方法の欄に『レポート (20%)、SGD (20%)、定期試験 (60%) により総合的に評価する。』と記載されていました。

私は授業に毎回出席し、全てのレポートを期限内に提出しております。SGD などのグループワークの際にも積極的に議論に参加し、定期試験も欠席していません。

SGD 前の事前学習レポートでは、自ら課題を設定したうえで、情報を収集し、整理・分析してまとめました。SGD 後のまとめレポートでも、SGD で討論し得られた結論に対して自分なりの考察を加えてまとめました。先生が提示されているルーブリック評価表に基づいて判断すると、レポート点は少なくとも 6 割である 12 点は獲得できていると思われます。

SGD では、積極的に意見を述べ意欲的に議論に参加しました。また、司会も何度か担当しております。先生が提示されているルーブリック評価表に基づいて判断すると、SGD 点も少なくとも 6 割である 12 点は獲得できていると思われます。

定期試験については、模範解答をもとに自己採点を行ったところ 100 点満点中 75 点でした (60 点満点に換算すると 45 点)。なお、記述問題については模範解答通りではないものの内容的には大きく外れていないと判断し、10 点中 6 点は獲得しているとして計算しました。

以上より、合計得点は 69 となり、合格点に達していると思われます。成績評価が「不可」であった理由を教えてください。よろしくお願いたします。

～ 疑義申立書の提出及び記入における注意事項 ～

- ① 疑義申立書は PDF ファイルに変換したうえでメールに添付し、期限までに教務課 (kyoumu@hamayaku.ac.jp) へ提出してください。『宛先』、『件名』、『使用可能メールアドレス』が以下に示すもの以外の場合、提出された疑義申立書は無効とします。

宛先 : kyoumu@hamayaku.ac.jp

件名 : 成績評価に関する疑義の申請【学籍番号】氏名

使用可能メールアドレス : 大学から配付されている yok メールアドレス

- ② すべての欄に記入してください。記入もれがある場合は、無効となります。
- ③ 日付は、実際に教務課へ提出する日付を記入してください。
- ④ メール欄には、大学から配付されている yok メールアドレスを記入してください。
- ⑤ 授業科目名は、省略せず正式名で記入し、科目責任者名は、フルネームで記入してください。
- ⑥ 申立理由記入欄は、成績評価方法に照らして詳細に記入してください。

- ・『どうしても単位が必要なので、合格にしてください。』や『留年がかかっているので、救済をお願いします。』などの個人的な事情ではなく、疑義を申し立てる具体的な理由を記入してください。
- ・『自分なりに頑張りましたが、なぜ不合格なのですか。』などの漠然とした表現ではなく、成績評価方法に照らしてどの程度できたかを具体的に記入してください。
- ・『授業が分かり難いのに、試験が難しすぎます。』などの授業や試験に対する個人的な感想は記入しないでください。ここへは、成績評価に関する疑義を申し立てる理由を成績評価方法に照らして記入してください。

- ⑦ 疑義申立書は、誰が読んでも分かる日本語で記入してください。
- ⑧ 疑義申立書に虚偽の内容は、記入しないでください。